

～企業立地促進法に基づく三遠南信地域における次世代の産業集積の形成に向けて～  
**三遠南信(浜松市・豊橋市・飯田市)地域基本計画の同意書交付式(4/2)について**

1 計画の策定及び交付式について

三遠南信の中核をなす浜松市・豊橋市・飯田市は、地域の強みを生かした国際優位性のある世界レベルの新たな産業集積を実現するため、平成20年に策定した三遠南信地域連携ビジョン、21年に文部科学省・経済産業省から採択を受けた産学官連携拠点「光・電子技術イノベーション創出拠点」とも連携を図りながら、新しい産業集積の形成・活性化を図ることを目的に、企業立地促進法に基づく基本計画「三遠南信(浜松市・豊橋市・飯田市)地域基本計画」を策定し、経済産業省等主務大臣に協議した結果、本日3月25日付けで同意を受けた。

このような中、4月2日(金)午後3時に経済産業省関東経済産業局長が浜松市を訪問し、当該基本計画の協議機関(3県3市)の代表に対して、直接、同意書の交付を行うこととなった。

なお、3つの都道府県に跨る広域的な基本計画への同意は、全国で2例目である。

【三遠南信(浜松市・豊橋市・飯田市)地域基本計画 同意書交付式】

と き 平成22年4月2日(金)午後3時～

と ころ 浜松市役所秘書課応接室(本庁舎5階)

交付者 経済産業省関東経済産業局 高原一郎局長

出席者 浜松市 鈴木康友市長、豊橋市 佐原光一市長、飯田市 牧野光朗市長

静岡県経済産業部幹部、愛知県産業労働部幹部、長野県商工労働部幹部

2 計画の概要

本地域(集積区域として浜松市、豊橋市、飯田市を指定。三遠南信企業をはじめ、域外・海外企業、大学等とも広域連携)では、世界をリードする「ものづくり基盤技術」と「先端光・電子技術」等を生かして、10年後の基幹産業化を目指し、4分野「輸送機器用次世代技術産業」、「健康・医療関連産業」、「新農業」、「光エネルギー産業」において新産業の創出を図る。

なお、これらは、三遠南信(浜松市・豊橋市・飯田市)地域産業活性化協議会(事務局：浜松市商工部産業政策課)により推進し、産業集積の形成・活性化による、「不況の影響を受けにくい多層的(複合的)産業構造」の実現を目指し、知と産の融合、企業間連携、異業種・異分野融合等の加速や、低炭素社会の実現を図るため、各種のプロジェクトや人材育成、環境整備等を広域的に進めていく。

3 申請機関

静岡県、愛知県、長野県、浜松市、豊橋市、飯田市

4 三遠南信(浜松市・豊橋市・飯田市)地域産業活性化協議会の構成機関

自治体：静岡県、愛知県、長野県、浜松市、豊橋市、飯田市

経済団体：浜松商工会議所、豊橋商工会議所、飯田商工会議所

産業支援機関：(財)浜松地域テクノポリス推進機構、(株)サイエンス・クリエイト、  
(財)飯伊地域地場産業振興センター

5 同意の期間

平成26年度末日まで

# 三遠南信(浜松市・豊橋市・飯田市)の基本計画の概要

## 【地域のポテンシャル】

輸送用機器、精密加工産業の全国的集積地域  
 全国有数の農業生産額  
 世界水準の光・電子関連技術・産業

## 【地域ビジョン】

「三遠南信地域連携ビジョン(H20.3策定)」  
 産学官連携拠点「光・電子技術イノベーション  
 創出拠点(H21.6認定)」

## 【計画のポイント】

三遠南信(浜松市・豊橋市・飯田市)地域において、知と産の融合、企業間連携、異業種・異分野融合等による三遠南信広域イノベーションクラスターの創成を通じて、当該地域で高いポテンシャルを有する輸送機器用次世代技術産業、健康・医療関連産業、新農業、光エネルギー産業の4分野における新産業の集積と基幹産業化の実現を目指す。

### 【1. 集積区域】

静岡県浜松市、愛知県豊橋市、長野県飯田市  
 (可住地面積) 821.91ha

### 【2. 集積業種】

輸送機器用次世代技術産業、健康・医療関連産業、  
 新農業、光エネルギー産業

### 【3. 成果目標(目標年次:平成26年度)】

新規事業件数 3,360件  
 製造品出荷額 9,750億円  
 新規雇用創出数 10,000人

### 【4. 目標に向けた事業環境整備等】

三遠南信広域イノベーションクラスター形成  
 (次世代輸送用機器、航空宇宙、健康医療、新農業、光・電子)  
 人材育成  
 (コーディネータの戦略的育成、中長期的な人材育成)  
 事業環境整備  
 (三遠南信地域連携ビジョン推進会議、三遠南信ビジネス  
 マッチング、首都圏等における展示商談会の実施等)

集積区域図

